

# 高円宮杯 U-18サッカーリーグ2015 プリンスリーグ中国 開催要項

本大会は、中国地域のユース年代において、長期にわたるリーグ戦を通して、選手の育成及び指導者のレベルアップを図り、中国地域のサッカーの向上を通して日本サッカーの発展向上に寄与するものとする。

1. 名 称	高円宮杯U-18サッカーリーグ2015 プリンスリーグ中国
2. 主 催	中国サッカー協会
3. 主 管	(一社)山口県サッカー協会・(一社)島根県サッカー協会・(一財)鳥取県サッカー協会・(一財)岡山県サッカー協会 (公財)広島県サッカー協会・中国クラブユースサッカー連盟
4. 後 援	高円宮杯U-18サッカーリーグ プリンスリーグ中国運営委員会 公益財団法人 日本サッカー協会 広島県教育委員会 山口県 鳥取県教育委員会 岡山県 島根県教育委員会 公益財団法人 広島県体育協会 公益財団法人 山口県体育協会 公益財団法人 鳥取県体育協会 公益財団法人 島根県体育協会 公益財団法人 岡山県体育協会
5. 協 賛	株式会社 ナイキジャパン
6. 協 力	株式会社 モルテン 株式会社 サンフレッチェ広島F.C. 株式会社 十和電機 小林物産 株式会社 有限会社 ニシヒロ 株式会社 ファジアーノ岡山スポーツクラブ 株式会社 SC鳥取 株式会社 レノファ山口 株式会社 フレンドリースポーツ
7. 期 間	平成27年4月4日から12月23日 ※詳細については、平成27年2月の運営委員会で決定
8. 試合会場	中国各県のローン及び人工芝のグラントを使用する。
9. 参加資格	(1)(公財)日本サッカー協会2種登録及び準加盟登録を完了しているチームとする。 (2)(公財)日本サッカー協会への個人登録を完了している者とする。 (3)3種登録選手であっても、同一クラブ登録をしている場合は参加できる。 (1)昨年度高円宮杯U-18サッカーリーグ2014プリンスリーグ中国残留チーム [計8チーム] (2)昨年度高円宮杯U-18サッカーリーグ2014プリンスリーグ中国参入戦勝利チーム [計2チーム] (3)外国人留学生の参加については、登録は5名まで、常時出場は3名までとする。
10. 参加制限	1チーム 150,000円
11. 大会負担金	(1)所定の用紙にて大会申込を大会事務局へ郵送する。 大会事務局 ☎736-0051 広島県安芸郡海田町つくも町1-60 広島県立海田高等学校内 沖本 周洋 宛 TEL(082)822-3030
12. 参加申込	(2)申込期日は、平成27年2月16日(月)必着。 (3)大会参加料は、平成27年3月27日(金)までに下記口座に振り込みをする。 広島銀行本店 普通預金 口座番号 3289011 JFA プリンスリーグU-18中国 沖本(おきもと) 周洋(ちかひろ)
13. 代表者会議	(4)チーム紹介用紙(大会申込と同じもの)、プログラム用のチームスタッフ及び選手の個人写真を2月16日(月)までに下記宛に送付する。 〒733-0012 広島市西区中広町3-11-8 E-mail:akira518@chime.ocn.ne.jp (有)潮流社 信廣 宛 TEL (082)232-5616 FAX (082)295-6252
14. 表彰	(5)エントリー変更は、平成27年3月20日(金)正午必着で5名まで可能とする。 平成27年 月 日( )午後 時から 会場:未定 優勝チームには、優勝杯と賞状(枠込み)を授与する。 準優勝チームには、賞状(枠込み)を授与する。 3位チームには、賞状(枠込み)を授与する。 個人表彰は、最優秀選手(優勝チームから1名)と各部の得点王に記念品を授与する。 チーム表彰として、フェアープレー賞を授与する。以上のはか、記念品を授与することができる。
15. 競技方法	(1)当該年度(公財)日本サッカー協会制定の規則による。 (2)10チーム2回戦総当たりリーグ(H&A)を行う。 (3)順位の決定は、『勝:3』『分:1』『負:0』とする勝ち点制とする。 但し、勝ち点が同じ場合は下記の通りに順位を決定する。 得失点差・総得点・当該チームの対戦結果・フェアープレーポイント・抽選 (4)チームの入替は、9・10位は各県ユースリーグへ自動降格。上位3チームは、高円宮杯U-18サッカーリーグ プレミアリーグへの参入決定戦に出場する。また、高円宮杯U-18サッカーリーグ プリンスリーグ中国への参入決定戦を実施し、新規参入チームを決定する。尚、高円宮杯U-18サッカーリーグ プリンスリーグ中国からの降格数は上位リーグからの降格数で変動する。 (5)試合時間は、90分とする。 (6)試合開始前に大会登録選手(最大限30名)の中から、20名登録し最大限5名の交代ができる。登録選手の変更は、移動間内において手続きが完了した場合のみ認める。複数チームがリーグ戦に参加している場合、上位リーグで出場が制限されている(ブロック選手)以外の選手は、必ず下位リーグにおいて出場可能とする。新1年生の登録は、4月9日(木)までに選手登録変更を終了すること。 (7)各大会で退場処分を受け、出場停止が同大会で消化できない場合は、本大会に継続される。本大会で発生した退場については、本大会で消化する。ただし、本大会で消化できない場合は、次の公式試合で消化する。 (8)リーグ中警告を3回受けた者は、リーグの次の1試合に出場できない。 (9)リーグにおいて退場を命じられた者は、次のリーグ戦1試合に出場できず、それ以降の処分については、大会の規律委員会で決定する。
16. 備考	(1)ユニホームは、必ず正副2着用意する。但し、審判員が通常着用する黒色と明確に判別し得るものでなければならない。 (2)縞のユニホームは台地に背番号を入れること。 (3)ユニホームは、(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規定」によるものを用意し、又背番号は原則として1~30とする。 (4)ユニホームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会「ユニホーム規程」に基づき承認された場合のみこれを認めめる。ただし、(公財)全国高等学校体育連盟加盟チームは、連盟規定によりこれを認めない。 (5)参加資格に違反やその他の不都合な行為があった場合は、そのチームの出場を停止する。 その場合、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。 (6)リーグ途中でもし参加棄権等があった場合は、同チームが関係する全ての試合結果を抹消する。尚、そのチームに対する処置は規律委員会で決定する。 (7)参加チームは、各チームにおいて必ず傷害保険等に加入すること。 (8)試合開始70分前に、メンバー表及び選手証の確認・ユニホームチェック等の Match coordination Meeting を、高円宮杯U-18サッカーリーグ プリンスリーグ中国運営委員、審判団の立会いのもと本部で行う。
【選手証の扱い】	■試合には必ずメンバー表とともに写真を添付した選手証を提示する。新入生については、登録完了が確認できるものを提示する。 ■4月1日以降の新規登録の場合は、登録完了が確認できるものを提示する。